

MIYOSHI & MIYOSHI**PATENT ATTORNEYS****MIYOSHI INTERNATIONAL PATENT OFFICE**

Established : August, 1965

Toranomon Daiichi Building

1-2-3 Toranomon, Minato-ku, Tokyo 105-0001 Japan

Telephone : +813-3504-3075

Facsimile : +813-3597-0086/3595-0387/3595-0564/3504-3060/3504-3088/3504-3167

URL : <http://www.miyoshipat.co.jp/>E mail : info@miyoshipat.co.jpE mail : mm@miyoshipat.co.jp

World Intellectual Property Organization

PCT Division

34 Chemin des Colombettes

1211 Geneva 20

Switzerland

April 21, 2004

total number of pages : 4

Amendment of the claims under Article 19(1) (Rule 46)

International Application No.: PCT/JP2003/014456

International Filing Date: 13.11.2003

Applicant: SONY CORPORATION

7-35, Kitashinagawa 6-chome,

Shinagawa-ku, Tokyo 141-0001, Japan

Agent: NAKAMURA, Tomoyuki

c/o Miyoshi International Patent Office,

9th Floor, Toranomon Daiichi Building,

2-3, Toranomon 1-chome, Minato-ku,

Tokyo 105-0001, Japan

Telephone Number: 81-3-3504-3075

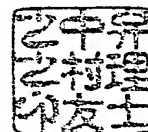
Applicant's or Agent's File Reference: JSONY-457PCT

Dear Sirs:

The Applicant, who received the International Search Report relating to the above identified International Application transmitted on 02.3.2004, hereby files amendment under Article 19(1) as in the attached sheets.

In the attached sheets (Sheet Nos. 19, 20 and 21), claims 1, 2, 3, 4, 5 and 6 are amended, as well as claims 7, 8, 9, 10 and 11 are deleted. The applicant hereby cancels sheet No. 22 entirely, because the intended amendment results in the cancellation of all claims therein.

Sincerely yours,



弁理士 中村 友之
NAKAMURA, Tomoyuki
Patent Attorney

Attachment:

Amendment under Article 19(1)

Sheet Nos. 19, 20 and 21

請求の範囲

1. (補正後) ディスク状記録媒体をトレー上に載置し、前記トレーを引込むことによって前記ディスク状記録媒体を記録再生位置に装着し、ヘッドによって記録および／または再生を行なうようにした装置において、

前記トレーの引込み経路上に、前記トレーの所定の部位を検出するトレー検出手段と前記ディスク状記録媒体を検出するディスク検出手段とが設けられていて、

10 前記トレー検出手段は前記トレーの引込み方向に沿ってその所定の位置に設けられた被検出部を具備するとともに、前記ディスク検出手段はディスク状記録媒体を直接検出し、前記ディスク検出手段による検出と前記トレー検出手段による検出の組み合わせによって前記ディスク状記録媒体が前記トレーに正しく載置されたかどうかまたは

15 は前記ディスク状記録媒体の大きさの検出を行なうことを特徴とするディスク式記録および／または再生装置。

2. (補正後) 前記トレーを引込むための開口が形成されているフロントパネルの前記開口の周縁部に前記トレー検出手段と前記ディスク検出手段とが設けられることを特徴とする請求項1に記載のディスク式記録および／または再生装置。

3. (補正後) 前記トレー検出手段が発光部と受光部とを備えるとともに、前記トレー側に反射部または非反射部から成る被検出部が設けられ、前記発光部が発した光を前記被検出部が反射するか反射しないかを検出することによって前記受光部が検出動作を行なうことを特

25

徴とする請求項 2 に記載のディスク式記録および／または再生装置。

4. (補正後) 前記ディスク検出手段が発光部と受光部とを備え、前記発光部が発した光を前記ディスク状記録媒体が反射して前記受光部が検出動作を行なうことを特徴とする請求項 2 に記載のディスク式記録および／または再生装置。

5. (補正後) 前記トレーの前記ディスク状記録媒体を載置する載置面とは反対側の裏面に前記トレーの引込み方向に沿って反射箔が貼付けられるとともに、前記ディスク状記録媒体の大きさと対応して前記反射箔が欠如された欠如部が形成され、前記トレー検出手段が前記欠如部を検出したときに前記ディスク検出手段が前記ディスク状記録媒体を検出した場合に前記ディスク状記録媒体が正しく載置されたと判断し、そうでない場合に前記ディスク状記録媒体が正しく載置されていないと判断することを特徴とする請求項 3 に記載のディスク式記録および／または再生装置。

6. (補正後) 前記ディスク検出手段は前記ディスク状記録媒体の中心の移動経路の両側に位置するように一対設けられるとともに、前記トレーの前記ディスク状記録媒体を載置する載置面とは反対側の裏面に前記トレーの引込み方向に沿って反射箔が貼付けられ、しかも前記ディスク状記録媒体の大きさと対応して前記反射箔が欠如された欠如部が形成され、前記トレー検出手段が前記欠如部を検出したときに前記ディスク検出手段が前記ディスクを検出した場合に前記ディスク状記録媒体が正しく載置されたと判断し、そうでない場合に前記ディスク状記録媒体が正しく載置されていないと判断することを特

徴とする請求項 3 に記載のディスク式記録および／または再生装置。

7 . (削除)

5 8 . (削除)

9 . (削除)

1 0 . (削除)

10

1 1 . (削除)